

2021年2月17日

オンコリスバイオフィーマ株式会社

<http://www.oncolys.com>

(証券コード:4588 東証マザーズ)

各 位

新規腫瘍溶解ウイルスに関する

大阪大学大学院薬学研究科との共同研究結果の論文掲載のお知らせ

当社は、がんに直接投与するウイルスである、がんのウイルス療法テロメライシンおよび次世代テロメライシン OBP-702 や、直接投与した箇所以外の転移がんに適応できる全身投与可能な第三世代テロメライシンの研究開発を推進し、腫瘍溶解アデノウイルスプラットフォーム拡充に鋭意努めています。

この度、大阪大学大学院薬学研究科水口裕之教授、櫻井文教准教授の研究グループと共同で進めている新規腫瘍溶解ウイルスに関する研究結果が Molecular Therapy Oncolytics に掲載されましたので、お知らせします。

詳細は、下記をご確認ください。

<https://doi.org/10.1016/j.omto.2021.01.015>

【概要】

ヒトアデノウイルス 35 型 (Ad35) を基盤とした新しい腫瘍溶解ウイルス (OAd35) を開発し、その腫瘍溶解効果が確認されました。腫瘍溶解ウイルスに広く利用されているヒトアデノウイルス 5 型 (Ad5) は、成人の 80%以上が中和抗体を持っているのに対し、Ad35 に対する中和抗体を持っている人は成人の 20%以下であるといわれており、Ad5 で達成できなかった静脈内投与が可能になります。OAd35 は、Ad5 の受容体であるコクサッキーウイルス-アデノウイルス受容体 (CAR) の発現の有無に関わらず高いレベルの腫瘍溶解活性を示し、抗 Ad5 血清の存在下でもその活性は減少しませんでした。また、マウスの皮下に腫瘍を定着させ、その腫瘍に OAd35 を直接投与した結果、腫瘍の増殖が有意に抑制されました。本研究結果より、OAd35 が有望な新しい腫瘍溶解性ウイルスになることが示唆されました。

以 上

<本件に関するお問い合わせ>

オンコリスバイオフィーマ株式会社

TEL : 03-5472-1578 (代表)

E-mail : oncolys_information@oncolys.com